

# 2012年サンマッシュ夏期セミナー開催のご案内

平成 24 年 6 月 吉日

全国サンマッシュ生産協議会 会長 森坪 清則  
株式会社 北研 代表取締役 社長 川嶋 健市

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

昨年の東日本大震災から1年以上が経過しましたが、被災地で復興に取り組まれておられる会員の皆様には改めてお見舞い申し上げますとともに、前向きに栽培に取り組んでおられる姿勢に頭の下がる思いでございます。また本年に入ってからのもやま・突風等の自然災害によって施設に被害を受けられた会員の皆様にも心からお見舞い申し上げます。

さて、平成 23 年度の主要卸売市場の生シイタケの取扱量は 44,190 トン（内輸入量 2,135 トン）で前年比 93.8%（国産 94.5%、輸入 82.4%）となっており増加傾向のあった取扱量が減少しました。一方、価格は前年比 99.3%となっており引き続き厳しい経営環境が続いています。こうした中、本年 4 月から一般食品（きのこ類を含む）に含まれる放射性セシウムの新基準値が 100 ベクレル以下となりましたが、原木生しいたけ（露地）から相次いで新基準値を超える放射能が検出されたため、出荷制限に関する報道が相次ぎ、しいたけ全体の価格が下落するという風評被害が起きております。こうした風評被害への対応を含め、栽培技術の研鑽によりコスト削減や収量アップを図り、同時に我々生産者の努力や生産物の価値を消費者にアピールするための食育や消費宣伝への取り組みを続けること、さらには第 6 次産業化へのチャレンジなどにより、変化する流通環境に対応していくことが必要でございます。

本年も会員相互の生産技術ならびに品質の向上と生産経営の効率化を目指し、下記の内容で「夏期セミナー」を開催いたします。

## 2012 年夏期セミナー研修内容

1. 原発事故への対応と考え方
2. サンマッシュ生産技術ポイント  
ー目的別休養管理条件マニュアルー
3. 経営安定化に有効な品種の紹介とお奨めの使い方
  - (1) 北研 705 号
  - (2) 北研 715 号
4. 新品種「5-4」の栽培特性と使用方法
5. 自然栽培秋冬発生を成功させるためのポイント

セミナーの開催場所については、会員各位が参加しやすいよう昨年同様、半日の日帰り研修を原則とし、交通の便の良い会場を全国に 19 箇所選定いたしました。

一人でも多くの会員が参加されますようお願い申し上げます。

謹白

## 2012年サンマッシュ夏期セミナー

今回の夏期セミナーでは、昨年3月に発生した東京電力福島第1原子力発電所事故で大気中に放出された放射性物質による汚染に対する考え方や対応方法についてきちんと整理するとともに、会員の皆さまの経営安定にとって基本となる栽培技術やサンマッシュ品種の有利な使い方について研修を行います。

### 【 研 修 内 容 】

#### 1. 原発事故への対応と考え方

平成24年4月1日より、きのこを含めた食品に対する放射性セシウム基準値が1kg当たり500ベクレルから100ベクレルとなり、様々な場面で厳しい対応を迫られています。そこで、第一に、生シイタケの生産面から見た対応策に関して、特に原材料や培地の取扱いについて考えます。第二に、最近の消費動向を踏まえて、シイタケ販売の方法や方向性について具体的な対応策を説明いたします。

#### 2. サンマッシュ生産技術ポイント

##### ー目的別休養管理条件マニュアルー

休養管理は原基形成の促進とシイタケ菌糸が活力を回復する重要な工程です。栽培現場においては、経験を基に栽培条件を設定している例が多く見られます。

今回、休養管理の重要性について再認識するとともに、主要品種「600号、607号、705号」について目的(例えば芽数の増大、きのこの大型化、菌床活力の向上など)に対応する休養管理条件を説明いたします。

#### 3. 経営安定化に有効な品種の紹介とお奨めの使い方

##### (1) 北研705号

705号は栽培期間が長い品種ですが、菌床が丈夫で害菌抵抗性が高く、栽培管理が非常に容易であるという特長があります。現在、自然培養長期発生で多くご使用頂いていますが、栽培特性を活かした空調栽培への導入も進んでいます。

##### (2) 北研715号

715号は菌糸活力が高く、大型きのこが発生後半まで継続的に得られるという特長があります。本品種の特性を上手く引き出すための栽培条件が明らかになってきましたので、それらを整理して説明いたします。

#### 4. 新品種「5-4」の栽培特性と使用方法

全国大会でご紹介した空調栽培用新品種「5-4」は、705号同様に良好な菌床状態に仕上がりと併せて600号や607号と同様の条件で栽培できる可能性を持っております。栽培現場への導入に際して、注意すべき点や最適な栽培条件等について具体的に説明いたします。

#### 5. 自然栽培秋冬発生を成功させるためのポイント

これから本番を迎える自然栽培秋冬発生の収量を伸ばすには、高温障害を回避して夏期カットで優良な菌床状態に仕上げるのが重要であり、また秋の初回発生において、品質と収量のバランスを取る方法などがポイントとなります。



北研705号



北研715号



新品種5-4

## 日 程 お よ び 開 催 場 所 ◆

No.	期日	研修会場	会場所在地	TEL
1	7月2日(月)	花巻温泉 ホテル紅葉館	岩手県花巻市	0198-37-2140
2	3日(火)	㈱金原本館 芙蓉閣	宮城県大崎市	0229-23-0550
3	4日(水)	ニューグランドホテル新庄	山形県新庄市	0233-23-1111
4	5日(木)	JA秋田ふるさとよこてシャイニーパレス	秋田県横手市	0182-32-4141
5	6日(金)	千葉県 JA 長生会館	千葉県茂原市	0475-24-1228
6	9日(月)	ハイブ長岡	新潟県長岡市	0258-27-8812
7	10日(火)	ホテル南風楼	長崎県島原市	0957-62-5111
8	10日(火)	石川県森林文化ホール	石川県金沢市	076-238-7198
9	11日(水)	壬生町中央公民館	栃木県壬生町	0282-82-0108
10	11日(水)	JAひだ本店	岐阜県高山市	0577-36-3880
11	12日(木)	高崎市産業文化会館	群馬県高崎市	0273-87-3211
12	12日(木)	つどいの丘	愛知県豊田市	0565-76-1221
13	13日(金)	御宿 東風	福島県会津若松市	0242-26-4141
14	13日(金)	朝比奈活性化施設たまゆら	静岡県藤枝市	054-668-0550
15	17日(火)	国民宿舎くにびき荘	島根県出雲市	0853-43-2211
16	19日(木)	文化パーク城陽	京都府城陽市	0774-55-1010
17	24日(火)	登別温泉まほろば	北海道登別市	0143-84-2211
18	26日(木)	小田自治センター	愛媛県喜多郡	0892-52-3117
19	27日(金)	アスティ徳島	徳島県徳島市	088-624-5111

下記の開催地区については、研修会以外に現地視察などを予定しております。詳しい内容は、担当者にお問い合わせください。

No.	開催地区	支部総会	懇親会	現地視察	北研 担当者
1	北海道	○	○		岩崎
2	秋田	○	○		岩崎・伊藤文・細川・吉井
3	山形		○		菊池
4	宮城	○	○		伊藤文
5	岩手	○	○		細川・吉井
6	福島		○		吉家
7	栃木	○			小口・田口
8	群馬				小口
9	千葉				田口
10	静岡				遠藤
11	愛知				遠藤
12	岐阜				小林
13	石川				小林
14	新潟	○			南雲
15	京都	○			横張
16	島根	○	○		岡本
17	徳島	○	○		白田・池宗
18	愛媛				白田・池宗
19	長崎		○	○	小野・井上